



つじ 隆一 市議員 議会活動報告

立憲民主党仙台

(TEL 214-8717)
(FAX 711-3453)

宮城野区版

NO. 121

〒983-0826 仙台市宮城野区鶴ヶ谷東2-5-24 TEL251-4064 FAX253-2588

2024.4.1 発行

事務所 〒983-0031 仙台市宮城野区小鶴1-1-18-101 TEL・FAX 252-9511 E-mail : fureai@lilac.plala.or.jp

第1回定例市議会で議案提案の郡市長



子育て・教育環境、ダイバーシティ、地域経済活性化へ

―令和6年第1回定例市議会終わる―

令和6年第1回定例市議会は2月9日開会、3月14日閉会の日程で開かれ、計78件の議案審査が行われました。

開会の冒頭で、郡市長が新年度の施政方針を表明しました。郡市長は、令和6年度を本市が国内外から選ばれる都市となる絶好の機会として捉え、「ダイバーシティ（多様性を意味する言葉）の視点か

らまちのあり様を見直し、誰もが自分らしく輝くことのできる環境を確立していく」と

一般会計は過去最大を更新

令和6年度の一般会計予算は総額約6481億円で、過去最大規模となりました。

子育て・教育環境充実では、妊婦検診費用・不妊治療助成「仙台子ども財団」運営費、

強調しました。

その上で「未来の担い手を育み、生き生きと学べる環境の充実」「都市個性を生かした賑わい・活力の創出とグローバルな魅力の発信」「安全・安心な暮らしを支え、自分らしく輝ける活躍の応援」の3つの施策の柱を掲げました。

物価高騰対策などで補正予算

「ナノテラス」の本格稼働に合わせ地域中核企業育成、国際相互交流の拡大、東北絆まつり実施など。まちづくりでは、都心再構築、勾当公園・定禅寺通周辺整備、宮城野区福田町地区の治水対策モデル事業など。環境分野では、防災環境都市・脱炭素先行地域

物価高騰対策などで補正予算

5年度の一般会計の補正予算は、国の補正予算への対応や物価高騰対策事業費の追加などが計上されました。

国の補正予算対応では、新型コロナウイルスワクチン接種費、保育所等における性被害防止対策経費、道路新設改良費等計が追加されました。物価高騰対応では私立保育所運営委託費等、市有施設（指定管理）

つじ 隆一の所属等 (5年9月～)

- ◇総務財政委員会委員
- ◇防災環境都市調査特別委員委員

令和6年第2回定例議会
6/10～6/25
※傍聴をお願いします。

づくり等が予算化されました。安全・安心・健康のまち実現については、「健康の都せんだい」推進、在宅医療推進介護人材確保、宮城県第五次地震被害想定へのアクションプラン策定、ダイバーシティ（多様化）推進、結婚新生活支援、子どもの居場所づくり支援などが盛り込まれました。

運営管理費の追加、次世代放射光施設整備費補助金、生活保護各種扶助費、介護給付・訓練等給付費、子ども医療費助成に要する経費、市庁舎整備基金の追加など計71.6億円が計上されました。一方、新年度予算への移し替え、5年度の不用額計272.4億円が減額となり、計201億円の減額補正となりました。

敬老パスの引き上げに議論集中

条例改正関係では、代表質疑等を含め議論が集中したのは敬老パスの負担額の上限額（現行10%）を25%に引き上げるための敬老乗車証条例の改正案でした。高齢福祉予算への影響を考慮したものです。が、制度の維持は大切な課題ですし、低所得者対策やチャ

計画の改正、24年から3年間の第9期介護保険制度における65歳以上の第1号被保険者の保険料を6079円（現行6001円）に引き上げる条例改正も提案されました。また、「社会福祉法」の改

学校納付金集金アプリ導入に附帯決議

今年4月から小中学校の教材や部活動費など学校納付金の集金アプリが導入される予定でしたが、「保護者の経済的負担についての検討」「保護者への説明」が不足していることが明るみになり、予算

等審査特別委員会で全会一致の「適切な事業の執行を強く求める」附帯決議が付されました。結果、教育委員会は6年度の導入を棚上げし、保護者負担のあり方等を検討し、保護者への丁寧な説明を尽くしていくことになりました。

〈その他の条例改正、主な提案議案〉

- 職員の定数を55人増（教職員は65人減）とするための職員定数条例
- 地方公務員法改正に伴い会計年度任用職員の一時金に勤勉手当を加えて支給できる職員給与条例改正
- 電子証明書を利用した印鑑登録証明書や住民票等の交付手数の減額の条例改正
- 根白石・東六番丁児童館の小学校への併設
- DV被害者の方が市営住宅に入居できる資格を緩和するなどの市営住宅条例の改正
- 東北電力ビル周辺、岩切羽黒前地区の地区整備計画区域内の建築物の制限に関する条例改正
- 海岸公園のパークゴルフ場を27ホール（現23）に変更するための都市公園条例の改正
- 仙台高等学校・シルバーセンターの大規模改修、落合保育所の増改築の工事請負契約の締結の件
- 高砂老人福祉センター、健康増進センターの指定管理者の指定に関する件
- 〈人事案件〉○藤本副市長の再任、○教育長の任命（天野元現市民局長）、○人事委員会の委員の選任、○宮城県公安委員会の委員・人権擁護委員の推薦

正に伴い、女性自立支援施設（旧婦人保護施設）の設備・運営に関する基準を定めるための条例改正、泉区七北田の適応指導センター（児童遊の杜）を青葉区水の森に移転させ、条例名を「仙台市教育支援センター条例」に改める改正案も上程されました。



予算等審査特別委員会で質疑

つじ隆一当面の主な行動予定

4. 1 「わ・は・わ広瀬」開所式
4. 2 仙台市博物館再開館祈念式典
4. 6 岩切消防協会総会
4. 8 燕沢小入学式
4. 9 西山中入学式
4. 15 第1回燕沢乗合タクシー運営協議会 防災環境都市調査特別委員会
4. 18 宮城野区護憲平和C市民自主大学 総務財政委員会
4. 19 メーデー宮城県大会
5. 3 宮城県護憲平和センター総会 5.3憲法を活かす宮城県民集会 総務財政委員会
5. 21 総務財政委員会
5. 25 ソキウスせんたい定期総会
5. 27 自治労東北地連総会研修会（～28）
6. 10 第4回燕沢乗合タクシー運営協議会 令和6年第2回定例市議会開会
6. 15 燕沢地区社会福祉協議会定期総会

「採択された意見書」

☆「ライドシェア導入に対する慎重な議論を求める件」

☆「共産・立憲会派が提出した「現行の健康保険証の存続を求める件」は少数否決」

「採択された決議」

☆「市内病院を含む4病院再編構想に関する件」

☆「パレスチナ自治区・ガザ地区における平和の早期実現に関する件」

予算等審査特別委員会の質疑項目

- 学校職員の定数管理
 - ▼学校教職員の長期病休・育休者の欠員補充に講師等を充てているが、満たしていない実態への対策。
 - ▼職員定数条例で学校関係の65人減の要因について。
 - ▼学校用務員の24名減は業務執行体制見直しでとまっているが、定数としてカウントしていないのが問題で、改めて学校用務員の採用再開を求める。
 - ギガスクール構想の課題
- 児童生徒のネット・ゲーム依存症が社会問題となっている。ギガスクール構想がそれに拍車をかけていないか。本市の学校現場でのゲーム依存症の調査・把握、対策を伺う。
- デジタル教科書の導入において、教員の働き方改革との関係、学力向上という課題への対応を問う。
- 新規に「体力・運動能力調査デジタル集計システム」の実証実験が行われるが、

その管理のあり方、負担の問題等を伺う。

在宅医療・在宅介護推進

▼在宅医療推進支援、医療・介護の連携を強化する地域包括ケア連絡会が新規事業として掲げられたが、「地域包括ケアシステム」の肝は、在宅医療・在宅介護で、在宅医療に関わる病院・診療所、訪問看護ステーションの数の、支援体制を伺う。

▼在宅介護について、要介護者等調査における「今後

介護を受けたい場所」は自宅が40%のダントツで、ニーズに答えられる施策を。

障害福祉事務センター設置

▼新年度に事務ミスや本庁・区役所との連携強化に障害福祉事務センターを設置するが、その費用対効果、市民サービスの向上、事務委託によるプライバシーの保護の課題を伺う。

▼人材育成と業務の専門性の向上が事務ミスの解消策につながるのではないかと

令和6年度主要施策

「未来の担い手を育み、

生き生きと学べる環境の充実」

○妊娠期から出産・子育て期の切れ目のない支援充実

○地域社会全体の子の育ち・子育ての応援環境づくり

○子どもの健やかな成長、安全・安心の確保

○学校特別教室・体育館エア

コン整備

○35人以下学級の実施(小6)

○不登校対策推進

○いじめ防止等対策推進

○ICT教育推進

○学校における働き方改革

○新たな学生フリーパス制度

「都市個性・賑わい・活力の創出と

グローバルな魅力の発信」

○地域中核企業輩出支援

○産官学協働プロジェクト

○農林業振興

○東北絆まつり(仙台市)

○インバウンド推進

○宿泊事業者人材確保支援

○スポーツ・文化振興

○青葉山エリアのまちづくり



○女性の活躍推進

性的少数者支援

○性の多様性の理解促進及び

性的少数者支援

○ダイバーシティ推進

○男女共同参画の総合的推進

「安全・安心な暮らしを支え、

自分らしく輝ける活躍の応援」

○勾当台・定禅寺エリアのまちづくり

○中心部商店街活性化促進

○海浜エリア活性化

○市役所本庁舎建替

○宮城総合支所庁舎等建替

○西部地区受入環境整備

○長町・歩いて楽しい町並み形成促進

○百年の杜づくり推進

○防災環境都市づくり推進

○脱炭素先行地域づくり

○資源循環都市づくり推進

○定禅寺通等食品リサイクル推進モデル事業

○結婚新生活支援

○子どもの居場所づくり支援

○サードプレイス開設

○ひきこもり者地域支援

○被災者健康支援

○ヘルスケア向上推進

○いきいき市民健康プラン

○救急体制整備

○医療政策推進

○介護人材確保

○流域治水推進モデル事業

○防災・減災対策推進

○宮城県第五次地震被害想定

のアクションプラン策定

職員の意識と

行政運営の改革

○Full Digitalの市役所

○障害福祉事務センター設置

○人材育成推進・組織力強化

○公共施設マネジメント推進

宮城野区の主要事業

- 幸町・鶴ヶ谷西児童館建設設計
- 鶴ヶ谷小・幸町小校舎増改築設計
- 柳江小・宮城野中校庭整備
- 市民C大規模修繕(高砂・岩切=設計)
- コミセン(鶴ヶ谷=改築設計、鶴ヶ谷東=大規模修繕設計)
- 高砂老人福祉C大規模改修
- みやぎの・まちづくり若手人材育成支援

- 海浜エリア活性化
- 道路施設・農業施設の浸水対策
- 鶴ヶ谷第二市営住宅団地再整備
- 都市計画道路整備(元寺小路福室線ほか)
- 道路新設改良(中野寺前北上線等)
- 橋梁維持補修(高瀬町歩道橋等)
- 公園整備(高砂中央公園等)



(上)次世代放射光施設「ナノテラス」(東北大学青葉山新キャンパス)

(下)市議団会派で視察(1/17)

防災環境都市調査特別委員会 川崎市、東京・品川区等を他都市を視察

1月24～25日、市議会防災環境都市調査特別委員会の他都市視察が行われ、まず、昨年6月に整備された川崎市本



品川区「エコルとこ」で

庁舎を訪れ、環境配慮や防災・危機管理機能などを視察しました。25日には東京都有明に整備されている東京臨海広域防災公園「そなエリア東京」で防災体験学習施設の現状を学びました。また、品川区立環境学習交流施設「エコルとこ」で、環境配慮型施設のあり様と住民が環境について体験しながら学べるという施設を視察しました。いずれも会派で長年要望し続けている市民防災・環境学習施設等で、大いに参考となりました。

つじ隆一の活動日誌

- 1. 4 仙台市新春の集い
- 1. 5 市交通労組旗開き
- 1. 6 燕沢学区新年祝賀会、市交通労組実沢支部旗開き
- 1. 7 鶴ヶ谷地区新年賀詞交換会
- 1.11 みやぎ生協メンバーとの懇談会
- 1.12 市職労旗開き
- 1.17 市議団「市政・予算要望」への当局回答
次世代放射光施設「ナノテラス」視察
宮城交通労組本社ブロック協旗開き
- 1.19 総務財政委員会、自治労宮城県本部旗開き
- 1.22 第6回燕沢乗合タクシー運営協議会、市労連旗開き
- 1.24 防災環境都市調査特別委員会他都市視察
(～25日 川崎市・東京都江東区有明・品川区)
- 1.28 新田学区新年会
- 1.25 燕沢地区社協理事会、宮城野区社協地域福祉団体等研修会、連合宮城政策懇談会
宮城野区護憲平和センター市民自主大学
- 1.26 第1回定例市議会議案説明
- 1.31 市労連政策会議
- 2. 1 自治労地方財政セミナー(東京)
- 2. 2 政策交流集会
- 2. 4 令和6年第1回定例市議会開会
- 2. 9 みちのく宮城鹿兒島県人会総会
- 2.10 本会議(～22日)
- 2.19 第7回燕沢乗合タクシー運営協議会
- 2.20 宮城野区市民自主大学「春闘労働講座」
- 2.24 地域包括支援センター地域ケア会議、ソキウスせんだい理事会
- 2.26 総務財政委員会
- 2.27 市議会予算等審査特別委員会(～3月13日)
- 3. 2 燕沢地区社協「燕沢学区ふれあいサロン」
- 3. 9 西山中卒業式
- 3.11 第8回燕沢乗合タクシー運営協議会
東日本大震災犠牲者追悼式
- 3.12 宮城野区地区社協会長会議
- 3.14 令和6年第1回定例市議会閉会
- 3.15 自治労春闘統一行動・市職労早朝集会
- 3.19 防災環境都市調査特別委員会
- 3.21 「仙台子ども財団」設立記念シンポジウム
- 3.25 女川原発再稼働反対宮城県民集会
- 3.31 鶴ヶ谷菖蒲沢町内会定期総会

燕沢地区社協主催

「燕沢学区ふれあいサロン」を開催

3月20日、燕沢コミュニティセンターで、燕沢地区社協(つじ議員が会長)主催の「燕沢学区ふれあいサロン」が開催されました。この3年余りコロナ禍で地区社協主催の高齢者の地区サロンや食事会など活動ができずじまいでしたが、昨年引き続き活動再開の一環として企画してきました。



サートが演じられ、大いに盛り上がりました。

◆自治労主催「地方財政セミナー」を聴講◆

2月2日、東京文京区で開かれた「地方財政セミナー」に出席しました。兼村嵩文明治

◆宮城野区春闘労働講座を開催◆

2月20日、宮城野区護憲平和センター主催の春闘労働講座が開催され、運輸労連宮城の斎藤和彦委員長よりトラック運輸産業を取り巻く課題などについて問題提起をいただきました。



大学特任教授の記念講演、総務省自治財政局、地方自治総合研究所による講座等でした。